



撮影場所：射水市下村



支部総会・支部懇談会開催

平成二十七年支部総会、支部懇談会ならびに部会総会が二月四日から三月三日にかけて開催された。

支部・部会総会では支部総代・支部役員三名を補充選任した。支部総会終了後支部懇談会が開催され、平成二十七年事業進捗状況を報告し、併せて平成二十八年事業計画策定に伴う要望事項について意見交換を行なった。

意見交換(抜粋)

Q 補助金・助成金制度について問う

A 小規模事業者持続化補助金に関しては、昨年の申請件数は県下の商工会で最も多かった。本年度補正でも予算付けされており、会員企業にセミナーの開催を予定している。周知活動についても巡回指導によるPRを続けていく。

Q 支所の統廃合について問う

A 本年秋の新庁舎完成に伴い跡地利用が検討される。当会としては行政施設のリニューアルを契機として施設への入居を希望している。詳細については引き続き特別委員会で検討したい。

新春懇談会 経営発達支援計画の推進を

射水市商工会の新春懇談会は一月十九日、大門総合会館において役員、来賓ら七十一名が出席し開催された。懇親会に先立



ち、射水市商工会優良事業所表彰の伝達が行なわれ、「餅とお菓子ほんごう(三ヶ)」が受賞した。主力商品で射水産のイチゴを使用した「いちごのほっぺ」が富山トヨタの新型クラウン(ピンク)試乗会で記念品に採用され高い評価を得たほか、販路開拓やSNS等を利用し積極的なPRを行っている点が評価された。

開会挨拶では串田会長が、「昨年十一月に『経営発達支援計画』の採択があり、本年はその実行段階に入ります。射水市ははじめ関係機関と連携をとり有意義な事業となるよう推進して参ります。また、会員の増強を推進しており、本年度は現在のところ微増ではありますが純増傾向にあります。事業の持続的な発展と、地域に夢をもたらず事業を積極的に展開してまいります」と決意を述べた。引き続き夏野市長および津田市議会議長が祝辞を述べた。夏野市長は「射水市は合併から十一年目を迎え、

移行措置として受けてきた恩恵が縮小していく時期に入ります。新庁舎の完成に合わせ、庁舎や公共施設等の統廃合を含め、組織の見直しを進めながら必要なサービスをしっかりと提供してまいります。『地方創生』が注目される中、行政だけではなく、市民、企業、団体一丸となって取り組んでいき、地域の活力を生み出したい。」と述べた。四方県議の乾杯の発声で懇親会に移った。

◆射水市商工会優良事業所表彰

餅とお菓子 ほんごう

本江 德行氏



市補助金要望 43,236千円 射水市長・同議長との懇談会

新春懇談会に先立ち、市議会議員ほか市幹部と、商工会長以下商工会執行部が出席し、平成二十八年度市補助金要望並び地域振興策について懇談会を開催した。



○平成二十八年度補助金要望
経営改善普及事業 24,965千円
地域振興事業他 18,271千円

第五回射水市
きりりカンパニー顕彰事業
大賞 協立電化(株)
ルーキー賞 肴菜やあらき

射水市商工協議会(射水市商工会・射水商工会議所)では、市内の工業の振興並びに地域の活性化を目的に、優れた製品・技術・サービスをもち「きらり」と輝く中小企業を顕彰している。

第五回目となる今年には「きらり大賞」を協立電化(株)が、「きらりルーキー賞」を肴菜や あらきが受賞した。二月二日の射水産学官金交流会の席上で表彰され、協立電化(株)は「スポットめつき」の技術を確立し、高品質・低コストの製品製造で事業を拡大した。と、肴菜や あらきは地元で愛される店作りと新湊地域の活性化を進めファンを獲得してきたことが評価された。



福祉共済があなたの暮らしを守ります

全国商工会 会員福祉共済

「生命」保障

死亡・高度障害に手厚い保障を

掛金割安
配当あり

掛金・共済金は年齢・性別・職種に関係なく一律！
シニアシンプル「がん」プランは満66歳～74歳まで加入可能。
継続加入で満80歳まで補償。

[お申込み・お問い合わせは射水市商工会へ TEL:55-0072 FAX:55-3177]

伴走型の支援を実行 経営発達支援計画

方針

今後五年間、支援機関として産学官金のネットワークを活かし伴走型支援体制を構築する。経営計画の作成、新商品開発、販路拡大、人材育成等経営基盤の強化のため、職員の職域を問わず一丸となって小規模事業者に伴走型支援を図るとともに、創業者の発掘・創業支援を積極的に展開し、地域内小規模事業者の新陳代謝を促進する。伴走型支援の拡充、深耕を図り、経営基盤が強固な活力ある企業を生み出していく。

目標

- 一、産学官金のネットワークを生かした新たな伴走型支援体制を構築することで、地域内小規模事業者の経営基盤を強化する。
- 二、地域の潜在的創業ニーズを発掘し、創業者支援の拡充と創業予定者の育成を図ることで、年間二十件の開業を地域内に創出する。

長野県との交流事業 戸倉上山田商工会との連携交流を推進

富山県商工会連合会では平成二十六年度より、北陸新幹線開業を見据えた長野県内商工会との連携協力事業を推進してきた。

射水市商工会においても昨年度より継続して長野県千曲市の戸倉上山田商工会と交流事業を実施した。六月と八月に先方会員企業の視察研修および意見交換会を行ったほか、射水市においても、



ふるさと商工まつりin射水での特産品販売
(平成27年8月1日)

長野県視察研修
(6月28日、29日)



薬業部会視察研修会
(8月19日、20日)



八月のふるさと商工まつりin射水において「長野県交流フェア」と題し特産品の販売を実施した。

ネットde 記帳

インターネットで
事業所・商工会・税理士さんをつなぐ会計システム

- ◆インターネットでいつでもどこでも利用可能
- ◆税法改正等に伴うバージョンアップは不要
- ◆データは商工会連合会が保管管理

- ◆パソコンソフトのインストールは不要
- ◆システムや作成データのバックアップは不要
- ◆データは暗号化により改ざん、流出を防止



お問い合わせ・お申し込みは…

射水市商工会 TEL.0766-55-0072

部
会
事
業

薬業部会

薬師講・新春懇談会
配置薬業の発展を祈る

薬業部会は、初薬師である一月八日、「割烹こじまや」において薬師講と新春懇談会を開催した。

薬師講は、「医療と農耕を司る神「神農神」に薬業界の発展と各自の商売繁盛を祈る行事であり、市長をはじめご来賓の皆様ご臨席のもと厳粛に執り行われた。

開会では、奈田部会長が「商売繁盛に加え、セルフメディケーションの普及支援を担う医療福祉の従事者であるという自覚を持ち、業界の活性化を図りたい。」と挨拶を行った。

床の間には神農像の軸が掛けられ、神事では十社大神の宮城澄男宮司が祝詞を奏上、続き参加者が玉串を捧げた。

引き続き

新春懇談会が行われ、来賓を囲んで参加部会員が互いに親睦を深めた。



商業部会経営セミナー
売上日本一の接客術を学ぶ

商業部会は一月二十八日、商工会小杉本所において店舗活性化コンサルタントの佐藤志憲氏を招き「リピート客が増え続ける繁盛店の接客術」と題して経営セミナーを開催し、商業部会員等二十一名が参加した。

佐藤氏は「メガネの三城」で個人売上日本一を四度達成した経験に基づき、独自のノウハウ「見せる化・お店の存在を見つけてもらう店頭施策」「魅せる化・商品、サービスを魅力的に感じてもらおう販売方法」、「身内化・このお店でなければいけないと思わせるリピート方法」の3Mプログラムを紹介した。

購買心理の把握やお店から離れられなくなる関係づくり、リピート客が流出しない接客術など、繁盛店をつくるための実践的な手法について説明を受けた。



飲食サービス業部会
「商工会の飲食店を訪問しよう」

○ 麵家いろは射水本店(八月五日)
麵家いろはの特別ランチは、この企画のために提供されたセットメニューで、「四種のラーメン味玉付・餃子セット」。参加者は、お好みの種類のラーメンを選択し、熱々の餃子とライス、デザート付のボリューム満点のランチを堪能した。参加者十名。

○ たかざわ珈琲店(十月六日)

竹林の中にひっそりと佇む「古き良き時代の珈琲店」を思わせるウツド調の雰囲気店舗。ランチで頂いた「たかざわオリジナルナポリタン」は、卵が敷かれた熱々の鉄板に盛り付けられた自家製ソース&もち食感の太いスパゲッティで、食べ応え充分。食後は自家焙煎のコーヒーの風味を楽しんだ。参加者十名。



企業の繁栄に

特別増強運動展開中

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え



加入者	商工会会員及びその家族・従業員
被保険者	6歳から65歳までの健康な方
掛金	1口月額2,000円
加入口数	被保険者1人につき30口まで
加入期間	10年間
融資	加入1口につき50万円(加入後6ヶ月)最高1,500万円(運転は1,000万円まで)設備7年以内 運転5年以内(融資の可否は取扱金融機関)
保険金	生命保険がセット

青年部 東京視察研修

注目の若手企業家を視察訪問

二月二十二・二十三日の両日、青年部員二十名は、東京都にあるラクス株式会社を視察訪問した。

当社はオンライン上で名刺やチラシなどの印刷物の注文を集め、提携先の印刷会社の設備の非稼働時間を借りて、低コスト・低価格による印刷事業を行っている。代表取締役の松本恭攝氏は、国内で注目されている若手起業家の一人であるが、青年部員と同じ射水市（旧小杉町）出身という所縁があり同年代でもあることから、経営者としての資質向上のための聴講や交流を目的に今回の訪問が実現した。講演では事業概要、創業時から現在に至るまでの経緯や苦労点などの説明があり、その後は双方による質疑応答などで交流を深めた。



青年部・女性部・同友会

女性部新春講演会・新年会

「地元の繁盛店」の秘訣を学ぶ

二月九日、講師にshowitenプラス代表 坂野慎一氏を招き、『笑売繁盛 売上アップセミナー』と題して講演を開催し、部員四十五名が参加した。

「商売は頑張つてするものではなく、笑顔で楽しくするもの」をモットーに、看板制作と設置の経験について説明をうけた。

具体的な事例として、看板やチラシで通行人の入店を促し、客数アップを図り着実に売上を伸ばす秘訣をわかりやすく学ぶことができた。

講演会終了後「海老屋」にて新春懇談会を開催し、舞踏やアトラクション、ビンゴゲームを楽しみ、部員同士の交流を深めた。



同友会新春講演会・懇談会

自分と向き合う・他者と向き合う

二月三日、大門総合会館にて新春懇談会・新春講演会を開催した。二十五名の出席のもとフリーエージェンティンク(株)代表取締役 三宅哲之氏を招き、「負のスパイラルから立ち上げ」をテーマにセミナーを開催した。

一流企業のエリートコースから一転、左遷・降格・減給等の経験から再生、創業起業家育成コンサルとして独立開業するまでの体験談、現場における人間力、人との泥臭いつながりの大切さについて講義された。

懇談会では、串田商工会長を来賓に地域経済の活性化等について意見交換がなされた。



マル経融資（経営改善貸付）

無担保・無保証人でしかも低利

融資限度

2,000万円

利率

1.15%

(平成28年3月9日現在)

資金用途

運転資金
7年以内

設備資金
10年以内

企業規模

常時使用する従業員が
20名以下
(商業サービス業は5名以下)

※ご利用に際して要件等がありますので、お気軽にご相談下さい。

お問合せ 射水市商工会本所・各支所へ

平成28年度の雇用保険料率について

平成28年4月1日以降の雇用保険料率を引き下げるための法案が、国会に提出されております。
内容が修正されずに成立した場合、本年度の雇用保険料率は以下のとおりです。

事業の種類	①労働者負担	②事業主負担	①+②雇用保険料率
一般の事業	4.0/1000	7.0/1000	11.0/1000
農林水産 清酒製造業	5.0/1000	8.0/1000	13.0/1000
建設の事業	5.0/1000	9.0/1000	14.0/1000

※詳しくはハローワーク高岡(TEL:21-1515)へお問い合わせください

販路開拓のチャンス! 小規模事業者持続化補助金

補助対象者 商工会地区で事業を営む小規模事業者

補助対象者事業 経営計画に基づき、商工会の支援を受けながら行う、創意工夫した販路拡大。
(創意工夫による売り方やデザイン改変、チラシ作成、商談会参加等)
新規※販路開拓と併せて取組む生産性向上のための取組も対象(生産性向上のみは不可)

補助率等 一件当たりの補助上限額50万円(補助率3分の2)
*複数の事業者が連携して取り組む合同事業の場合:上限100万円~500万円
(連携小規模事業者数により異なる)
*雇用増:買い物弱者対策に取り組む場合:上限100万円
新規※海外で行われる展示会・商談会への参加を行う場合:上限100万円

補助対象経費 ①機械装置等費 ②広報費 ③展示会等出品費 ④旅費 ⑤開発費 ⑥資料購入費
⑥資料購入費 ⑦雑役務費 ⑧借料 ⑨専門家謝礼 ⑩専門家旅費 ⑪車両購入費
⑫委託料 ⑬外注費



*詳細につきましては持続化補助金公募要項ダウンロードサイトよりご確認ください。
<http://www.shokoren-toyama.or.jp/kenren/jizokuka.page>

募集受付締切: 5月13日(金)17時必着

● 新入会員名簿 ●

事業所	代表者	住所	業種
杉山板金	菊池 順一	三ヶ2297-11	板金工事業
(株)FROMAGE	古井 孝広	三ヶ1457-16	無店舗飲食料品小売
(株)ワンスクラブ富山	山口不二夫	三ヶ2602	ペット・ペット用品小売業
N I C O	宮本 純	中太閤山6-30	機械器具設置工事業

IL compagno	塚越 貴博	太閤山10-9 1F	レストラン
雄信工業	竹内 信雄	池多272-1 敷2-401	溶接工
ことのは	近藤由美子	中太閤山3-79	美容業
ママのごはん	油野智恵美	あおば台2-95	料理教室
る・ふつくらん	平井かをる	八塚282-8	パン小売業
Flower studio raise	関口 智行	今井263-1	フラワーコーディネーター

会員数

1,321名

小杉支所管内…684名
大門支所管内…321名
大島支所管内…275名
下支所管内…41名

(28年3月18日理事会承認)

各事務所の住所及び連絡先

- 小杉本所 〒939-0351 射水市戸破4229番地 TEL(0766)55-0072 FAX(0766)55-3177
- 大門支所 〒939-0232 射水市大門67番地 TEL(0766)52-3510 FAX(0766)52-5345
- 大島支所 〒939-0274 射水市小島703番地 TEL(0766)52-1329 FAX(0766)52-4725
- 下支所 〒933-0204 射水市加茂中部893番地 TEL(0766)59-2325 FAX(0766)59-2558

ホームページ <http://www.shokoren-toyama.or.jp/~imizu>

射水市商工会

広報委員

委員長 林 博 小島
副委員長 八箇かの子 島

委員 海老 功 三ヶ

後 一朗 太閤町

小林 誠 事務局長